

医療の質測定 定義書

更新日：2024 年 8 月 20 日

基本情報

指標番号
2023

名称
抗 MRSA 薬投与に対して、薬物血中濃度を測定された症例の割合

分母
TDM を行うべき抗 MRSA 薬を投与された症例数

分子
分母のうち、薬物血中濃度を測定された症例

指標群
感染症

意義
抗 MRSA 薬の使用に際し、有効血中濃度の維持、副作用の抑制、耐性化の回避のため、治療薬物モニタリング（TDM）が重要である。

年度
2010,2012,2014,2016,2018,2020,2022,2024

必要データセット
DPC 様式 1（親様式 1 のみ）,EF ファイル

指標の定義算出方法

分母の定義

- 解析期間に退院した症例を対象とする
- このうち、TDM を行うべき抗 MRSA 薬を注射で 4 日以上投与された症例。E/F ファイルの薬剤情報の点数コードに、以下のいずれかの薬価基準コード 7 桁に対応するレセ電コードが 4 日以上含まれる症例。

薬価基準コード 7 桁	成分名	2010	2012	2014	2016	2018	2020	2022	2024
6113400	バンコマイシン塩酸塩	○	○	○	○	○	○	○	○
6119400	アルベカシン硫酸塩	○	○	○	○	○	○	○	○
6119401	テイコプラニン	○	○	○	○	○	○	○	○

- 調査対象となる一般病棟への入院の有無が「0」の症例を除く

分子の定義

- 特定薬剤治療管理料を算定された症例。E/F ファイルの診療行為の点数コードのいずれかに以下が含まれる症例

診療行為コード	基本漢字名称	コード	2010	2012	2014	2016	2018	2020	2022	2024
113000410	特定薬剤治療管理料 1	B001_2	○	○	○	○	○	○	○	○

医療の質測定 定義書

更新日：2024 年 8 月 20 日

その他

薬剤一覧の出力

いいえ

リスク調整因子の条件

指標の算出方法

分子÷分母

指標の単位

パーセント

結果提示時の並び順

降順

測定上の限界・解釈上の注意

1. TDM は特定薬剤治療管理として月に 1 回のみの算定が可能である。このため、継続的なモニタリングがされているかなど、モニタリングの質は考慮できない。

参考資料

参考値

参考資料

1. 薬剤成分名は、以下を参照。<http://www.mhlw.go.jp/topics/2012/03/tp120305-01.html>
2. MRSA 感染症の診療ガイドライン改訂版 2019、MRSA 感染症の診療ガイドライン 2024